



写真) 渡邊マスターの指導の様子

ものづくりマスター派遣先



埼玉県立熊谷農業高等学校

〒360-0812 埼玉県熊谷市大原 3-3-1

学校長：竹本 政弘

創立・沿革：

明治 35 年埼玉県立甲種熊谷農学校開設

明治 36 年埼玉県立熊谷農学校と校名改称

昭和 23 年学制改革により埼玉県立熊谷農業高等学校となる

学 科： 生物生産技術科、生物生産工学科、食品科学科、生活技術科（いずれも全日制）

卒業生総数：2 万 2,000 名以上

教職員数： 77 名（H26.7 取材当時）

「ものづくりマスター」の派遣を要請したのは、生徒の技能検定に対する合格率の向上と、高度技能の習得です。技能検定は、「ものづくりマスター制度」が始まる前から受けてきましたが、受検対策指導のレベルアップを図りたいという考えがありました。外部の先生に教えていただき、プロの技能を間近に見る機会を持つことは、生徒の学習意欲の向上につながります。

「現場の風」に触れることで、造園業に求められる人材について、生徒が理解しやすくなるのではないかと、派遣要請をしました。

実施期間	7月～11月
実施場所	埼玉県立熊谷農業高等学校内の実習場「櫻の杜」
受講者数	延べ170名 生物生産技術科ガーデニングコース 3年生

目標に向けて自分で考え 行動する力を身につける

ものづくりマスター 渡邊 章

ほめられると自信につながり 自然と次の作業もステップアップする

事前の打合わせのとき、先生から、短期間ではあるが、技能検定の2級と3級の両方の課題をやってほしいと依頼されました。しかし、時間的な制約から主に2級検定の課題に絞って取り組みました。実際の指導では、私が実演してポイントを押さえたうえで、生徒にも作業をしてもらいました。今日は竹垣の施工、明日は飛び石の据付けのポイントを教える、さらに、植栽について樹木の表裏を説明するというように段取りを細かく決めて進めることにしました。

私は「空気」とよく言うのですが、常に作業環境を明るく楽しくできればと考えながら指導しています。最初は少し抑え気味にして、最後にほめてあげると、皆の笑顔がこぼれてきます。ほめられると自信につながり、自然と次の作業もステップアップします。そういうことを考えながら指導すれば、将来にもつながるのではないかと思います。

指導をしていると、生徒の目が輝いてきた

生徒は、育った環境が皆違って、一人ひとり個人差があります。その個人差に対して、どうしたら同じように引き上げていくのかに、一番苦労しました。

生徒を教えていると皆の目つきが段々と変わってきます。最初は授業の一環としてやっているようなところもありましたが、最後になり、ものが完成に近づいてくると目が真剣になってきます。ほとんどの生徒の目が輝いてきて、ものづくりに対して興味を持ち、達成感を味わってもらえたのではないかと思います。

造園業界だけでなく、職人の世界全体が 元気になってほしい

ものづくりの道に進む若者がどんどん減っているのので、「ものづくりマスター制度」をきっかけにして、ものづくりの職に就いていただくとありがたいです。そのためにも、自分で体験してすばらしさを感じてもらいたいです。私自身がいつも仕事にやりがい、喜び、達成感を感じていますので、造園業の魅力を若い人たちにアピールしていければ良いと思っています。「ものづくりマスター制度」がきっかけになって、造園業界だけでなく、技術屋さんの世界が元気になっていければ良いと思っています。ものづくりマスターとして、いろんなところで今回のように使ってもらえると、私自身も勉強になるので、もっと教える機会を増やしてもよいかと思っています。「ものづくりマスター制度」を活用することで、ものづくりの技能者、後継者を増やしていければと思っています。造園の世界の魅力、そこで働くやりがいと誇りについて、若い人たちに教えていきたいと思っています。



ものづくりマスター
渡邊 章 (わたなべ あきら)

昭和 34 年 2 月 13 日生まれ
昭和 62 年度 1 級造園施工管理技士取得
平成 10 年度 1 級技能士 造園 (造園工事作業) 取得
平成 21 年度 造園基幹技能者講習 修了
平成 25 年度 厚生労働省ものづくりマスター (造園) 認定

生徒の「やる気」と可能性を広げる

受入担当者の声

授業カリキュラムを大幅に変えることなく マイスターの指導を効果的に授業に組み込む

受け入れのきっかけは、埼玉県職業能力開発協会のホームページを見たことでした。地域技能振興コーナーの担当者に来校いただき、「ものづくりマイスター制度」について教えていただいたのがスタートです。その中で、技能検定を受けている分野の教員が集まり「いい制度だから是非やってみよう」ということで取り組みました。

造園に関しては、まず雨天時の対応に困りました。室内での訓練指導であれば、雨でも晴れでも授業内容は変わりません。造園の場合、雨天といっても微妙な時があります。そういった状況のとき、ものづくりマイスターの方に迷惑をかけたり、急遽内容の変更などがありました。また、授業にどう組み込むかという点です。授業といってもカリキュラムがありますので、教える授業の内容を大幅に変えてはいけないという事情もあります。そういったことを踏まえ、授業の中にどのように「ものづくりマイスター制度」を組み込むかということについて、学科内の教員で協議を重ね、カリキュラムに組み込んだ形で行うことにしました。

ものづくりマイスターの指導が生徒のやる気 と可能性を広げた

生徒の学習意欲の向上、これがまさに一番のメリットです。スペシャリストにプロの技を見せてもらい、その考え方を教えていただくというのは貴重な体験です。次に、ものづくりマイスターの高度な技能の教え方は、我々教員にとってもよい勉強になるということです。

渡邊マイスターは「技能五輪全国大会」の造園職種への出場候補選手の指導をしています。生徒が「やる」ということになればという話ですが、造園に関しては、高校生でももしかしたら挑戦できるのではないかと考えています。今後の可能性について、ビジョンを見ることができたという気がしています。生徒がやる気にさえなれば、私たちがそういう夢も見ることができるとい気がしてきました。

教育分野に地域の力を活用すること

「ものづくりマイスター制度」は、教育現場から見ても非常に素晴らしい制度だと実感しています。最近、教育分野でも学校内だけの力ではなく、地域の力を活用することに注目するようになってきましたが、私自身も再度勉強させてもらったという気がしています。去年、今年と実施して、生徒が前向きに取り組んでいる姿を見ますと、今後も是非続けてほしいと思います。今年も昨年と同じようにものづくりマイスターによる授業が始まりました。学校の先生による授業とは異なり、実際にものづくりマイスターの方に来てもらって指導していただくと、「チェックが厳しいな」といった面もあると同時に、非常に刺激になる授業を受けているという実感が増してきます。



写真上) 受入担当者の甲村龍之進教諭

写真下) 実習指導の様子

「自分で考え、あきらめずに最後までやる」 大切さを身体で学ぶことができた

受講者の声

「自分もマイスターのようになりたい」と 大きな憧れを抱いた

ものづくりマイスターの派遣講習は、学校のほうで組まれたカリキュラムに含まれていました。自分でもプロの技に触れられるといった期待感もあり、積極的な気持ちになりました。

講習では「実習ノート」という小さいノートがあって、それに毎回の授業のポイントをまとめて記録しています。そこに「渡邊マイスターがデモンストレーションで造った庭が、理屈抜きにすばらしかった」と書きました。また、渡邊マイスターがデモンストレーションのときに自信をもって作業されている姿は、あ

る意味で、自分のあこがれにも通じるものがありました。短時間で手際よく仕上げる渡邊マイスターの姿を見て、「自分もああいうふうになりたい」と思いました。渡邊マイスターからは「自分で考え、あきらめずに最後までやる」といったことを身体で学べた気がします。難しさを知ったうえで妥協しないということが、仕事をしていくうえでの基本なのかもしれません。でも、難しかったところができたときに、優しくほめてもらえて、本当にうれしかったです。

【地域技能振興コーナー担当者より】

埼玉県高等学校では、「ものづくりマイスター制度」がかなり浸透しています。昨年の活動実績を見ますと、受講者数は延べ3,000人日と他県と比べても断トツです。

平成26年度は延べ5,000人日になる見通しです。一生懸命に頑張っている学校の先生方をどうサポートしていくのかが我々の最大の課題だと思います。ものづくりマイスターには、さらに磨きをかけてもらって指導していただければと思っています。



写真) 実習指導の様子

カリキュラム

	指導日	指導内容
1	7/23	造園技能検定3級程度の課題：竹垣の施工
2	7/29	造園技能検定3級程度の課題：石工・植栽
3	7/30	造園技能検定3級程度の課題：全体作業
4	8/7	造園技能検定3級程度の課題：全体作業

	指導日	指導内容
1	10/3	造園技能検定2級程度の課題：四つ目垣の製作
2	10/4	造園技能検定2級程度の課題：四つ目垣の製作
3	10/7	造園技能検定2級程度の課題：四つ目垣の製作
4	10/8	造園技能検定2級程度の課題：四つ目垣の製作
5	10/10	造園技能検定2級程度の課題：石工作業1
6	10/28	造園技能検定2級程度の課題：石工作業2
7	10/29	造園技能検定2級程度の課題：石工作業3
8	11/11	造園技能検定2級程度の課題：植栽
9	11/12	造園技能検定2級程度の課題：仕上げ・復習
10	11/15	造園技能検定2級程度の課題：復習